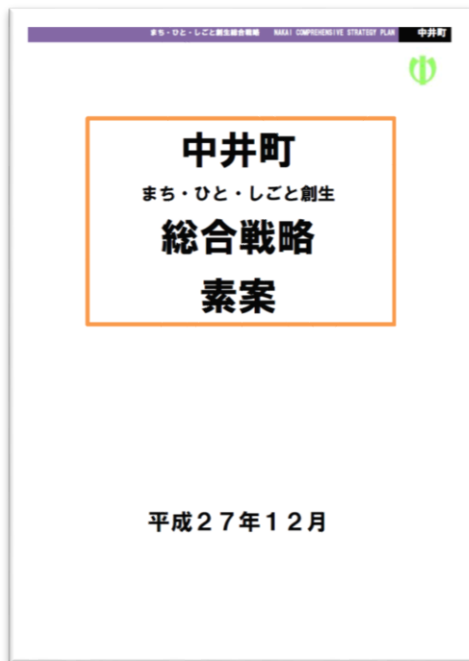


中井町総合戦略 【加速化交付金制度活用】について

資料 3

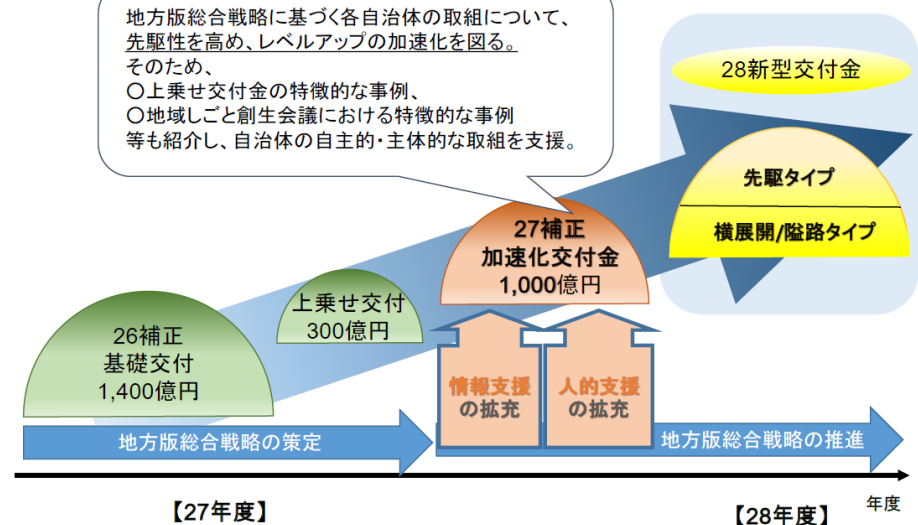
✓中井町では、「まち・ひと・しごと創生法」に基づいて、国からの財政的支援を受けて本年度3月までに中井町人口ビジョンと総合戦略を策定します。

✓国では、総合戦略に基づいた地方自治体の創生事業を加速化するために「地方創生加速化交付金」(今年度補正予算)を設けます。
✓このため中井町においても同制度を活用し中井町版地方創生プロジェクトを推進したいと考えています。



地方創生加速化交付金の概要 (イメージ)

地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
そのため、
○上乗せ交付金の特徴的な事例、
○地域しごと創生会議における特徴的な事例等も紹介し、自治体の自主的・主体的な取組を支援。



加速化交付金の活用について(概要)

○国は、地方創生加速化交付金(略称「加速化交付金」)を創設する。

【概要】

- ・地方版総合**戦略の先駆性を高め、レベルアップ**。
- ・27年度補正予算で対応する(総額1000億円)。
- ・交付金は**事業費の10/10**。
- ・KPI,PDCAサイクルを盛り込んだ取組。

【事業イメージ】

- ・「しごと創生」に重点を置きつつ、一億総活躍社会実現に向けた緊急対策にも資する、**効果が高い事業を対象**。

【期待される効果】

- ・**「目に見える地方再生」**

【提案事業のポイント】

- ・類似事業の**実績に基づいた事業設計**
- ・地域の関係者との**連携体制構築**
- ・**政策関連携と効果の「見える化」**
- ・2事業、**4,000万～8,000万**を目安に交付(上限)
うち必要な**ハード事業は半額以下**
- ・各省庁の政策パッケージによる補助とは**別枠**
- ・**1月相談(事前調整)**、**2月中旬正式申請**(事業計画提出)⇒**町予算**(加速化は3月補正、新型は来年度予算)
- ・**加速化は3月中下旬交付決定**(補正予算)、**新型は7月(頃)交付決定**(情報)

中井町としての対応(案)

中井町総合戦略(案)のうち次の2つのプロジェクトを加速化交付金対象として申請

その1「里まちブランドプロジェクト」
その2「里まちスポーツ・フットツーリズムプロジェクト」

提案にあたってのPoint

- ✓**連携**:立地している**企業や地域の事業者と町民の連携**
- ✓**協働**:生産者と企業の取組の**マッチング(相互の強みを活かした協働)**
- ✓**効果の見える化**:具体的な戦略、プログラム作成とともに**試行的取組み(効果、成果の見える化!)**。
- ✓**狙い**:**交流人口増加と活性化**
- ✓**促進対策**:**コーディネーターを配置(取組み促進対策)検討のために**
- 交渉**:採択を受けるために、逐次、国、県と調整し修正の必要
- 調整**:**戦略的で実現可能(1カ年の事業)な案とするため**庁内、関係機関、関係者との**連携が必要**

「里まちブランドプロジェクト案」(加速化交付金対応)

目的

地域経済の活性化のため「里まちブランド」づくり

ポイント

✓中井町の強みを活かす

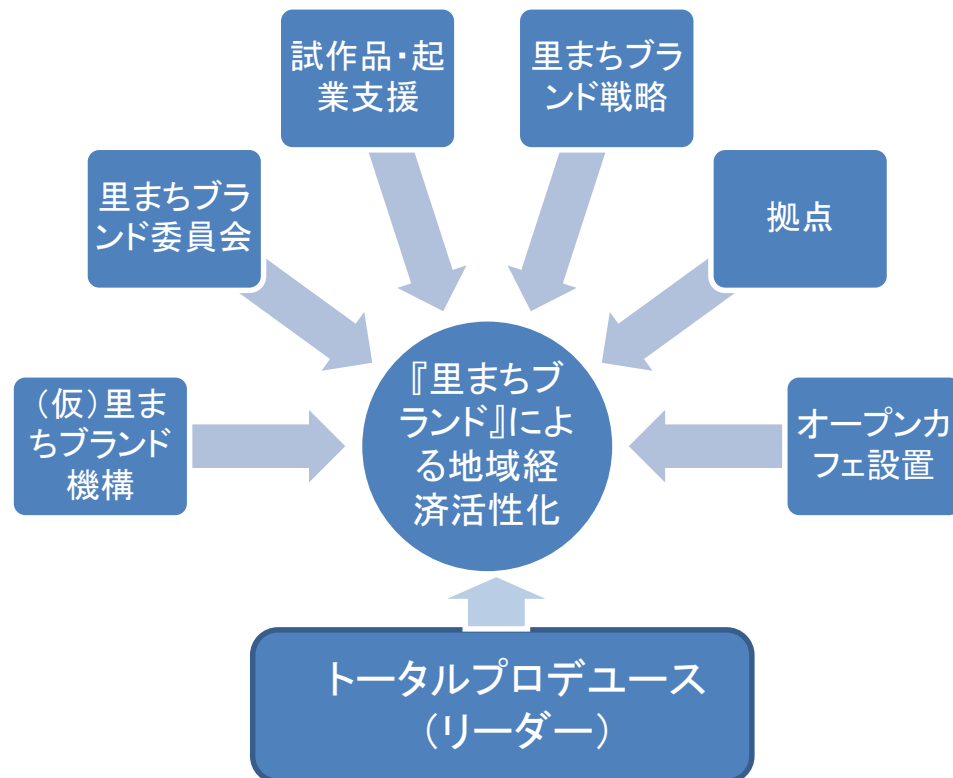
自然と多品種農生産物活用、立地企業と人材、交流人口が集まる中央公園、交通の利便性

✓協働と創造

立地企業と人材を結び付けるためのプラットフォーム設置(将来的に機構設立を目指す)

✓プロデュース

戦略づくりとプロデューサーを配置(軌道に乗せるためのタグボートの役割)



地域ブランドは、
 ✓“ブランドのある生活”を提案すること
 ✓見せ方、魅せ方
 ✓オリジナリティ
 が勝負



結構、デザインも重要

野菜カフェも人気



市も楽しい



流行のキッチンカー、移動式カフェなら、実験的に可能



「里まちブランドプロジェクト案」(加速化交付金対応)

事業		内容	概算	備考
1	トータルプロデュースリーダーの配置	里まちブランドプロジェクト推進のため総合的なプロデュースを行う。委員会運営、戦略等策定や試作品づくりアドバイス、機構設立の支援、町へのアドバイス。	5,000千円	委託又は委嘱
2	里まちブランド委員会設置	里まちブランド品企画開発案検討、ブランド品審査認定等を行う。専門家、立地企業、生産者、町民、関係者によるプラットフォーム。	1,000千円	委員委嘱
3	里まちブランド戦略策定	里まちブランド品の開発検討、マーケット戦略、その他ブランディングのために必要な方針をまとめる。シティプロモーション、里まちスポーツプロジェクト等との連携を図るとともに、子育て福祉等町の政策との関係も視野に入れる。	8,000千円	専門のコンサルタントに委託
		里まちブランド品にとっては拠点が必要であることから、町民や来街者がアクセスしやすい場所に他の機能を併設した里まちブランドのフラッグショップとして拠点整備を検討する。		専門のコンサルタント又は設計者に委託
4	里まちブランド起業・創業・開発支援	町内の農生産物等の素材を活用した里まちブランドの開発や、生産、製品づくり、販売等に係る起業希望者に支援を行う。	3,000千円	公募、応募者の中から選定し、補助。
5	里まちブランド発信拠点整備	町にとっては重要な集客施設である中央公園に、スポーツやレクリエーションの休憩所としてのカフェとブランド販売のアンテナショップとしての機能を併設した里まちオープンカフェを設置し、具体的な展開を進める。	1,900千円 19,900千円	設計及び工事委託
6	里まちブランドコミッション設立準備	将来的に、ブランド開発支援、起業支援、販路開拓、PR、関係機関との調整等を行うための機構づくりを視野に、組織づくりの準備を行う。	1,200千円	臨時職員配置

「里まちスポーツ・フットゥリズムプロジェクト案」(加速化交付金対応)

目的

スポーツ環境に優れた町の特徴を生かし、町民・企業・町などが連携して、スポーツを通じてひととまちを活性化する。

ポイント

✓中井町の強みを活かす

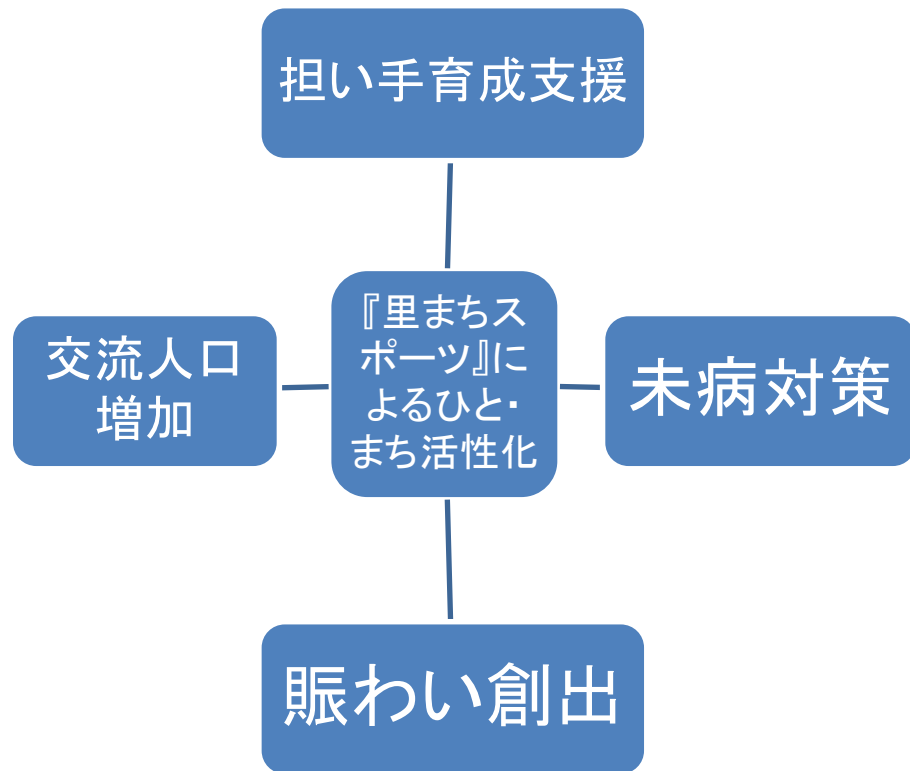
中央公園などの施設、里山などの自然環境、企業や大学、スポーツクラブなど町をめぐる強みを最大限に活かす。

✓協働と創造

企業や大学、スポーツクラブと人材を結び付けるためのプラットフォーム設置(将来的に機構設立を目指す)

✓プロデュース

戦略づくりとプロデューサーを配置(軌道に乗せるためのタグボートの役割)



取組と効果

里まちスポーツとは

○中央公園

・野球、パークゴルフ、サッカー、陸上競技、子どもたちの野外での遊びなど

○里山回遊コース

・ジョギング、マラソン、駅伝、自転車関連競技、凹凸のある地形を活かしたスポーツなど

○体育館

・バレー、バスケット、卓球など

スポーツが持つ多機能性に着目

○「する」スポーツ

練習、試合、楽しむ、アスリート型から誰でも型まで

○「みる」スポーツ

試合観戦、アスリートの練習風景

○「支える」スポーツ

サポーター、応援、町ぐるみで支える、健康管理

○「味わう」スポーツ

スポーツに適した飲食

そのためには(事業案)

○スポーツによる活性化戦略

○効果的なスポーツイベント開催、イベントに合わせた「まちのプロモーション」

○スポーツできる環境整備

○総合型スポーツ、健康、未病対策

○担う組織づくり

○事業のプロデュースリーダーと担い手育成

効果

○スポーツの町、・・・スポーツの聖地
⇒シティプロモーション

○交流人口増加(する・みる・ささえる・味わうのために人が集まる)

⇒定住人口増加に結びつく

○活性化⇒経済効果

○子育て/居場所、体力づくり

○町民の健康



様々なスポーツイベントを実施

スポーツは、「する人」「見る人」「支える人」が沢山集まる。さらに「味わう人」も加わると、大きな相乗効果を発揮する。

見る人も楽しい総合イベントに

スポーツ環境の整備



体育教室 無料体験 実施します!

「体育教室」を無料で体験できます!
学校体育に沿ったカリキュラムで苦手克服!

詳しくはこちらをクリック!

スポーツクラブづくり



「里まちスポーツ・プチツーリズムプロジェクト案」(加速化交付金対応)

事業		内容	概算	備考
1	プロジェクトリーダーの配置	里まちスポーツプロジェクト推進のため総合的なプロデュースを行う。委員会運営、戦略等策定、スポーツイベントのプロデュース、機構設立の支援、町へのアドバイス。	5,000千円	委託又は委嘱
2	里まちスポーツ委員会設置	里まちスポーツ戦略案検討、イベント検討、クラブハウス検討、人材育成検討等を行う。専門家、アスリート、立地企業、町民、関係者によるプラットフォーム。	700千円	委員委嘱
3	里まちスポーツによる地域活性化戦略策定	環境にあった多様なスポーツのあり方、スポーツが有する多様な効果等を勘案して地域活性化戦略を策定する。シティプロモーション、里まちブランドプロジェクト等との連携を図るとともに、子育て福祉等町の政策との関係も視野に入れる。	4,000千円	専門のコンサルタントに委託
4	里まちスポーツイベント開催	戦略に基づくイベントを民間と町が連携して実施するとともに、スポーツイベントに併せてスポーツに関連するグッズの展示、「里まちブランド」の販売等を行う。	2,000千円	町、スポーツクラブ
5	里まちスポーツ環境整備	町にとっては重要なスポーツ集客施設である中央公園に、利用者の利便性及び、総合型地域スポーツクラブ設立後のためのクラブハウスなどを設置し、具体的な展開を進める。	4,000千円 18,000千円	設計及び工事委託
6	里まちスポーツ機構/地域総合型里まちスポーツクラブ設立準備	委員会が担う機能(イベントの企画・提案)の受け皿や総合型スポーツクラブの運営により自主自立した組織運営により継続性を確保する	2,400千円	臨時職員配置
7	里まち未病対策事業の実施	未病対策の取組としてテルモと連携し活動量計などを活用したモニタリング事業など、健康寿命の延伸を目指し、中井町健康プランを推進	(1,700千円)	委託

地方創生加速化交付金

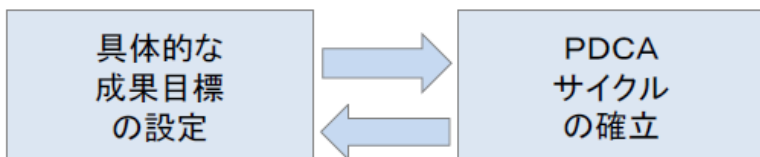
27年度補正予算計上額 1,000億円 (新規)

【取扱注意】12月18日臨時閣議後解禁

資料2-3

事業概要・目的

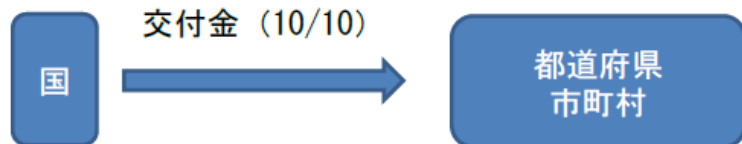
- 一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、また、「子育て支援」や「安心につながる社会保障」も含め「新・三本の矢」の取組に貢献するため、地方創生加速化交付金を創設するもの。
- 地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、上乘せ交付金等での特徴的な事例も参考にしつつ、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
- KPIとPDCAサイクルを組み込んだ自治体の自主的・主体的な取組を支援。



事業イメージ・具体例

- 【想定される支援対象】
地域のしごと創生に重点を置きつつ、一億総活躍社会実現に向けた緊急対策にも資する、効果の発現が高い事業を対象。
- しごと創生・・・ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上や新事業促進、農林水産品の輸出拡大、観光振興(DMO)、対日投資促進 等
 - 人の流れ・・・生涯活躍のまち、地方創生人材の確保・育成 等
 - 働き方改革・・・若者雇用対策、ワークライフバランスの実現 等
 - まちづくり・・・コンパクトシティ、小さな拠点、まちの賑わいの創出、連携中枢都市 等

資金の流れ



期待される効果

- 各自治体が地方版総合戦略の取組の先駆性を高め、レベルアップの加速化が図られることにより、地方における安定した雇用創出、地方への新しいひとの流れ、まちの活性化など「目に見える地方創生」の実現に寄与。

地方創生加速化交付金の概要（イメージ）

地方版総合戦略に基づく各自治体の取組について、先駆性を高め、レベルアップの加速化を図る。
そのため、
○上乗せ交付金の特徴的な事例、
○地域ごと創生会議における特徴的な事例
等も紹介し、自治体の自主的・主体的な取組を支援。

